

各事例の詳細について

平成 22 年 5 月 22 日
農 林 水 産 省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果 陽性 (22日判明)
172	児湯郡 木城町	養豚	当該農場269頭 (繁殖豚26頭 子豚34頭 育成豚5頭 種雄豚4頭 肥育豚200頭)	126例目の 農場から 南約1km	・5月20日、農場主から宮崎県に対し、飼養豚の鼻に水疱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭の鼻に水疱等を確認 ・翌日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
173	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	62頭 (繁殖牛29頭 育成牛3頭 子牛28頭 肥育牛2頭)	151例目の 農場から 北西約600m	・5月20日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に発熱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭に流涎等を確認 ・翌日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
174	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	32頭 (繁殖牛17頭 子牛15頭)	105例目の 農場から 北西約250m	・5月21日、農協職員から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、4頭にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
175	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	4頭 (繁殖牛3頭 子牛1頭)	167例目の 農場から 南西約300m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛3頭に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
176	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	66頭 (繁殖牛37頭 子牛29頭)	122例目の 農場から 東約850m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に食欲不振等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭の舌にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭
177	児湯郡 高鍋町	肉用牛肥育	118頭 (肥育牛118頭)	140例目の 農場から 南東約2km	・5月21日、農協職員から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
178	児湯郡 高鍋町	養豚	1685頭 (繁殖豚142頭 子豚547頭 育成豚5頭 種雄豚6頭 肥育豚985頭)	124例目の 農場から 西約200m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養豚に水疱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、10頭にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	3頭
179	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	22頭 (繁殖牛13頭 育成牛1頭 子牛8頭)	113例目の 農場から 東約100m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛にびらん等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭
180	児湯郡 川南町	肉用牛繁殖	60頭 (繁殖牛30頭 育成3頭 子牛27頭)	66例目の 農場から 北東約700m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛3頭に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	3頭
181	児湯郡 川南町	養豚	936頭 (繁殖豚70頭 子豚857頭 育成豚9頭)	145例目の 農場から 東約350m	・5月21日、農場主から宮崎県に対し、飼養豚1頭の水疱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭の鼻に水疱等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	3頭